

旬の人

安満杯少年軟式野球大会で 好成績！

松浦少年野球クラブ



松浦少年野球クラブが、9月20日に平戸市で開催された「第3回安満杯少年軟式野球大会」に出場し、高学年の部、低学年の部ともに準優勝しました。

同クラブは、平成18年1月に発足したまだ若いチーム。現在は市内の小学2年生から小学5年生の21人の児童で構成され、田中公省監督と3人のコーチから指導を受けています。練習は、毎週4回。平日は2時間半、土日は3時間から5時間、市民運動公園野球場や御厨地域運動場で行っています。

発足当時は、1年生1人と2年生4人の5人からスタート。翌年5月に出場した初めての大会「平戸つつじ杯」では0対24でコールド負けを喫し、厳しい現実を知りました。しかし努力の結果、今年の「つつじ杯」では準々決勝にまで進出。今回の安満杯ではコールド負けをした相手にも勝利することが出来ました。

同チームのピッチャー志佐小5年の近藤健一（けんいち）主将は「キャプテンとしてチームワークを大切にしています。チームができてまだ3年目なので、必死にボールを捕って、きちんとしたプレーをすることを心がけて練習しています。これから県大会優勝を目標に頑張ります」と話し、田中公省監督は「野球の技術だけでなく、児童の心と体の健全な発達と、礼儀を大切にすること、自分自身の技術がより高まることを伝えていきます。今月8～9日には松浦市で開催される「第1回平田勝男杯」に出場します。5年生以下のチームなので体力は若干劣りますが、練習で培った元気とチームワークで1戦1戦を大切に、上位進出を目指します」と話していました。

興星館が3位入賞

第13回西九州親善少年剣道松浦大会が10月5日、文化会館で開催され、小学生の部と中学男子の部で興星館が3位に入賞しました。

同実行委員会が、青少年の心身の鍛錬と親ぶくを図ることを目的に、毎年開催しています。

今大会には、県内や佐賀県の11市4郡から小学生の部52チーム、中学男子の部39チーム、中学女子の部24チーム約640人が参加し、団体戦で白熱した戦いを繰り広げました。



はっけよい！

天満神社願成就祈願祭・奉納相撲大会（天満神社主催）が9月23日、同神社境内で行われました。

願成就・豊作のお礼と子どもの健全育成を願い、毎年開催されています。

今年は調川小学校の児童約50人が参加。子どもたちは、多くの地域住民が見守る中、熱の入った取組を展開しました。取組が終わると、子どもたちや集まった観客に、恒例のかに汁、かに飯が振る舞われました。



グラウンドゴルフで交流

第13回大字大崎地区グラウンドゴルフ大会が9月28日、大崎地区グラウンドで開催されました。

地区住民の健康増進と世代間の交流を深めることを目的に、毎年開催されています。

この日は、大崎小学校区にあたる川内、西木場、大崎上、小船地区の住民約300人と、大崎小学校の先生チームが参加。ショットごとに笑いや歓声を上げながら交流を深めました。結果は次の通りです。

①小船 ②西木場 ③大崎 ④川内



第13回田代地域振興会グラウンドゴルフ大会が9月23日、御厨地域運動場で開催されました。

地域の振興と親ぶくを目的に、毎年開催されています。今大会には、地域の住民約100人が参加し、グラウンドゴルフを通じて交流を深めました。

団体では1位が郭公尾、2位が木場、3位が板橋でした。個人の上位の結果は次の通りです（敬称略）。

①松本厚（郭公尾） ②松本信介（田代） ③大川内チカ子（板橋） ④田中ミツ（郭公尾） ⑤山口康明（板橋）

